

所属	通信教育科	職名	講師	氏名	酒本 知美	大学院の授業担当の有無	(有・無)
授業科目							
社会福祉学部	精神保健福祉援助技術各論						
専門職大学院							
大学院博士前期							
大学院博士後期							
通信教育科	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)、精神保健福祉の理論と相談援助の展開、精神保健福祉援助実習(専門)、精神保健福祉援助実習指導、精神保健福祉援助実習						
教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概 要				
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) 相談援助実習指導		2013.7-2015.3	相談援助実習指導の中で、危機対応の授業を行っている。実習現場で起こる可能性のある各種ハラスメントについて、事例を用いながら学生に対して予防の意識を持つこと、また、ハラスメントの被害にあった際の対応の仕方などについて、講義と演習を通して学びを深めることができるようにつとめた。				
2 作成した教科書、教材、参考書		2016.2.28	第8章「地域において主体的に生活すること」改訂、執筆				
『精神保健福祉の理論と相談援助の展開 〔第2版〕』(弘文堂)		2017.1.30	第2章1節「精神保健福祉における相談援助の基本的考え方」 第5章2節「他職種連携」執筆				
『精神保健福祉の相談援助の基盤(専門)〔第2版〕』(弘文堂)		2017.2.28	キーワード集				
『精神保健福祉に関する制度とサービス(第3版)』(弘文堂)		2012.1.15	第2章1節「精神保健福祉における相談援助の基本的考え方」 第5章2節「他職種連携」執筆				
『精神保健福祉の相談援助の基盤(専門)』(弘文堂)		2014.4.	第4章2節				
『新 保育ライブラリ 保育の現場を知る 施設実習(新版)』(北大路書房)		2012.2.28	第8章「地域において主体的に生活すること」執筆				
『精神保健福祉の理論と相談援助の展開 』(弘文堂)		2016.8	模擬問題の作成 精神科ソーシャルワークの歴史と社会福祉士の義務規程を担当				
精神保健福祉士国家試験模擬問題集 専門科目 2017		2017.8	模擬問題の作成 精神保健福祉相談援助の基盤から2題				
精神保健福祉士国家試験模擬問題集 専門科目 2018							
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等							
4 その他教育活動上特記すべき事項							
研究活動							
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数		
< 著書・編著書 >							
『多元的共生社会の構想』(分担執筆) 『精神保健福祉政策を通して構想する共生社会』	単著	2014.2	現代書館	菅沼隆、河東田博、河野哲也編	78-95		
『自立と福祉 制度・臨床への学際的アプローチ』(分担執筆) 『日本の精神保健福祉施策と自立』	単著	2013.3	現代書館	庄司 洋子、河東田 博、河野 哲	135-149		
< 研究論文・研究ノート >							
生活保護精神障害者退院促進事業の現状と課題 精神科病院へのアンケート調査を通して	単著	2015.3	立教大学社会福祉研究 『立教社会福祉研究』 第34号		19-28		
被保護精神障害者支援の現代と福祉事務所の役割・機能	単著	2013.3	立教大学社会福祉研究 『立教社会福祉研究』 第32号		27-35		
十勝圏域の脱病院化への道のり - 1970年代・1980年代を中心としたデータに基づいて -	単著	2011.3	立教大学社会福祉研究 『立教社会福祉研究』 第30号		31-39		
脳損傷者の地域生活支援のための市民啓発 - ニュージーランド、オークランドの活動から -	単著	2009.3	立教大学社会福祉研究 『立教社会福祉研究』 第28号		31-38		

十勝圏域における精神科病床数減少の要因分析からみる地域生活移行への指標 - 帯広市・十勝圏域における保健年報の変化から -	単著	2009.3	(財)日本生命済生会 『地域福祉研究』No.37		92-99
精神障害をもつ人の地域生活支援の指標 - 都道府県の社会資源とベストプラクティスとの分析から -	単著	2007.3	立教大学 修士論文		1-158
精神障害をもつ人の現状と地域生活支援 - 都道府県格差から考える -	単著	2006.3	立教大学コミュニティ福祉学 研究科 『立教大学コミュニティ福祉学 研究科紀要』 第4号		31-36
精神障害者の生活保障 - 生活保護法と精神衛生法の成立過程からの考察 -	単著	2017.3	立教大学社会福祉研究 『立教社会福祉研究』 第36号		
<調査・研究報告書>					
精神障害者退院促進事業の事例からみる現状と課題	単著	2012.12	立教大学社会福祉研究所 『被保護精神障害者への自立支援 プログラム調査結果』		31-45
被保護精神障害者への自立支援プログラムアンケート調査	共著	2012.12	立教大学社会福祉研究所 『被保護精神障害者への自立支援 プログラム調査結果』	田中 総一郎、百瀬 優	13-30
入院期の医療機関における脳損傷者とその家族への相談機能のあり方	単著	2008.6	NPO法人全国障害者生活支援研究会 『脳損傷者の地域生活支援に関する研究 - 自分らしく、主体的な生活を実現するための課題 -』		30-41
オークランドにおける脳損傷者の地域生活支援 - 地域リハビリテーションの実践のための取り組み -	単著	2008.6	NPO法人全国障害者生活支援研究会 『ニュージーランドにおける脳損傷者の地域支援システム』		57-69
精神障害者の地域生活移行にともなう行政コストの変化に関する研究	共著	2008.3	特定非営利法人十勝障がい者支援センター 『平成19年度障害者自立支援調査プロジェクト 地域精神科医療等との連携を通じた地域生活支援モデル事業』	東海林崇、田中知宏	229-257
クィーンズランド州における脳損傷者の地域生活支援 民間組織によるサービス提供のあり方	単著	2006.8	NPO法人全国障害者生活支援研究会 『オーストラリア・クィーンズランド州における脳損傷者の地域支援システム』		45-60
効果のあがる病院・地域統合型 退院促進・地域定着支援プログラム 実施マニュアル&ガイドライン	共著	2018.3	効果のあがる退院促進・地域定着支援プログラムのあり方研究会	古屋龍太	156-159、170-176
『くらしとまなび』学生支援ハウスの設立と就学型自立援助ホームの制度化に向けた取り組み	共著	2018.3	特定非営利活動法人学生支援ハウスようこそ	庄司洋子、湯澤直美、浅井春夫、深田耕一郎	20-21
<翻訳>					
<その他の執筆活動>					
『生活保護精神障害者退院促進事業』を知っていますか？	単著	2015.8.	やどかり出版編集部『響き合う街』74号		53
学会等および社会における主な活動					
<学会報告>					
日本社会福祉学会			『生活保護精神障害者退院促進事業の現状と課題 - 精神科病院へのアンケート調査の自由記述を通して - 』(2015.9)		
日本社会福祉学会			『精神保健福祉領域の地域生活支援のための指標』(2007.9)		
社会政策学会			『公衆衛生の対象としての 精神障害者施策』(2017.6)		

<講演活動>	
立教大学社会福祉研究所公開セミナー「多元的共生社会の構想」	報告「精神保健福祉政策を通して構想する多元的共生社会」
<所属学会>	
日本社会福祉学会	広報委員(2016.5まで)
日本地域福祉学会	
公益社団法人日本精神保健福祉士協会	
特定非営利活動法人 全国障害者生活支援研究会	
やどかり研究所研究員	
日本政策学会	
戦争孤児たちの戦後史研究会	
<社会的活動>	
特定非営利活動法人 学生支援ハウスようこそ	事務局事務員、宿泊業務